

名の落半山
 洞に在るも
 のもの一は
 は小田村氏
 元山には日
 上事に著手
 宿泊せり而
 して去る十五

主顧より急派せる松村中佐の騎兵二箇中隊と鐵砲を發し

夫の號者軍より支辨兵に退去の電命
ちり又司也印杯の決定にて
生よりも一臂重大なるなり

あり専ら武策を秘行せり（北京）
威し其點中には段芝翼 陸建章
日今前八日五十名大門
分發北京に直行せり

旅順工科大学生徒十一名擴張し從來の將校官舎に

京坡日幸所

腸胃扶助 發生の経路

昨年は、我が國の食糧事情は、戦時体制の厳格な統制の下で、国民の健康と生産力の維持が最大の課題となっていました。食糧の不足と栄養の偏りから、国民の健康状態は深刻な問題となっていました。この問題を解決するため、政府は「腸胃扶助」の政策を実施し、国民の健康と生産力を向上させることを目指しました。

この政策は、食糧の供給と栄養の補給を同時に進めることで、国民の健康を回復させることを目的としています。具体的には、食糧の配給を公平に行い、栄養の補給を促進するための様々な措置が講じられています。

内地人は約八割 鮮人は二割

内地人は約八割、鮮人は二割という比率で、食糧の配給が行われています。これは、戦時体制下での食糧配給の現状を示しています。内地人は約八割、鮮人は二割という比率で、食糧の配給が行われています。

土地の清潔な環境

土地の清潔な環境は、国民の健康と生産力を向上させるために重要な要素です。戦時体制下では、土地の清潔な環境を維持することが、国民の健康と生産力を向上させるために重要な要素です。

婦人界の動向

婦人界の動向は、戦時体制下での女性の役割と地位を示しています。戦時体制下では、女性の役割と地位が変化しています。この変化は、戦時体制下での女性の役割と地位を示しています。

神道と宗教

神道と宗教は、戦時体制下での国民の精神生活に重要な役割を果たしています。戦時体制下では、神道と宗教が国民の精神生活に重要な役割を果たしています。

茶の文化

茶の文化は、戦時体制下での国民の生活文化に重要な要素です。戦時体制下では、茶の文化が国民の生活文化に重要な要素です。

鳥の飼育

鳥の飼育は、戦時体制下での国民の生活文化に重要な要素です。戦時体制下では、鳥の飼育が国民の生活文化に重要な要素です。

商況

品名	単価	数量	合計
米	100	1000	100000
小麦	80	800	64000
大豆	60	600	36000
雑穀	40	400	16000
油	120	1200	144000
塩	20	2000	40000
糖	150	1500	225000
茶	300	3000	900000
紙	100	10000	1000000
布	200	20000	4000000

東京株式特電

東京株式特電は、戦時体制下での株式市場の動向を示しています。戦時体制下では、株式市場の動向が戦時体制下での株式市場の動向を示しています。

大阪株式特電

大阪株式特電は、戦時体制下での株式市場の動向を示しています。戦時体制下では、株式市場の動向が戦時体制下での株式市場の動向を示しています。

神戸株式特電

神戸株式特電は、戦時体制下での株式市場の動向を示しています。戦時体制下では、株式市場の動向が戦時体制下での株式市場の動向を示しています。

大坂株式特電

大坂株式特電は、戦時体制下での株式市場の動向を示しています。戦時体制下では、株式市場の動向が戦時体制下での株式市場の動向を示しています。

下関株式特電

下関株式特電は、戦時体制下での株式市場の動向を示しています。戦時体制下では、株式市場の動向が戦時体制下での株式市場の動向を示しています。

大坂米相場

大坂米相場は、戦時体制下での米の相場を示しています。戦時体制下では、米の相場が戦時体制下での米の相場を示しています。

大坂米相場

大坂米相場は、戦時体制下での米の相場を示しています。戦時体制下では、米の相場が戦時体制下での米の相場を示しています。

大坂米相場

大坂米相場は、戦時体制下での米の相場を示しています。戦時体制下では、米の相場が戦時体制下での米の相場を示しています。

仁川米相場

仁川米相場は、戦時体制下での米の相場を示しています。戦時体制下では、米の相場が戦時体制下での米の相場を示しています。

釜山米相場

釜山米相場は、戦時体制下での米の相場を示しています。戦時体制下では、米の相場が戦時体制下での米の相場を示しています。

大田米相場

大田米相場は、戦時体制下での米の相場を示しています。戦時体制下では、米の相場が戦時体制下での米の相場を示しています。

仁川米相場

仁川米相場は、戦時体制下での米の相場を示しています。戦時体制下では、米の相場が戦時体制下での米の相場を示しています。

釜山米相場

釜山米相場は、戦時体制下での米の相場を示しています。戦時体制下では、米の相場が戦時体制下での米の相場を示しています。

大田米相場

大田米相場は、戦時体制下での米の相場を示しています。戦時体制下では、米の相場が戦時体制下での米の相場を示しています。

仁川米相場

仁川米相場は、戦時体制下での米の相場を示しています。戦時体制下では、米の相場が戦時体制下での米の相場を示しています。

釜山米相場

釜山米相場は、戦時体制下での米の相場を示しています。戦時体制下では、米の相場が戦時体制下での米の相場を示しています。

演藝案内

演目	出演者	会場
大正館	大正館	大正館
大田支局	大田支局	大田支局
大田支局	大田支局	大田支局
大田支局	大田支局	大田支局
大田支局	大田支局	大田支局
大田支局	大田支局	大田支局
大田支局	大田支局	大田支局
大田支局	大田支局	大田支局
大田支局	大田支局	大田支局
大田支局	大田支局	大田支局

大田支局

大田支局は、戦時体制下での大田支局の動向を示しています。戦時体制下では、大田支局の動向が戦時体制下での大田支局の動向を示しています。

大田支局

大田支局は、戦時体制下での大田支局の動向を示しています。戦時体制下では、大田支局の動向が戦時体制下での大田支局の動向を示しています。

大田支局

大田支局は、戦時体制下での大田支局の動向を示しています。戦時体制下では、大田支局の動向が戦時体制下での大田支局の動向を示しています。

大田支局

大田支局は、戦時体制下での大田支局の動向を示しています。戦時体制下では、大田支局の動向が戦時体制下での大田支局の動向を示しています。

大田支局

大田支局は、戦時体制下での大田支局の動向を示しています。戦時体制下では、大田支局の動向が戦時体制下での大田支局の動向を示しています。

大田支局

大田支局は、戦時体制下での大田支局の動向を示しています。戦時体制下では、大田支局の動向が戦時体制下での大田支局の動向を示しています。

大田支局

大田支局は、戦時体制下での大田支局の動向を示しています。戦時体制下では、大田支局の動向が戦時体制下での大田支局の動向を示しています。

大田支局

大田支局は、戦時体制下での大田支局の動向を示しています。戦時体制下では、大田支局の動向が戦時体制下での大田支局の動向を示しています。

桃川如燕口演浪上義三郎速記

A black and white illustration depicting a scene from a Japanese story. On the left, a man with a shaved head and a white robe is kneeling on the floor, holding a small object in his hands and looking towards the right. On the right, a woman in a dark, patterned kimono is kneeling, her back to the viewer, looking towards the man. The background shows a simple room with a window and a hanging pot.

[illegible]

からの お糺とあれば 水火の魔なりとも
 驚ひません、首尾能く討つたが乃至
 討たれるか運を天に任せたが宮本を視
 つて見ませう」と快よく受けひまし
 たが此謝の助といふ男も氣骨のある
 人物、速も正面から名乗つて宮本が
 討てるものでない諷刺を以つて討た
 うと考へましたから 翌日スカリ支
 度をして只一人細川の屋敷へ参りま
 して宮本の仕居を訪れた、取次が言
 へる「新エ、私は浦安の家で藤村
 之助と申すもの宮本先生に御前まで
 したく罷出てました、宜しくお暇入
 りて申入れる、取次が義理に申儀
 を」

京城旭町一丁目四番地
 花柳科 (旭町上左) (病入)
 外科 皮膚科
 内科 咽喉科
 島崎病院
 電話三三三三
 手術室新設、隣婦室普通
 病室設備 入所随意

へると宮本が「武」何用か有せぬか、
面會致さう、此方へ通して、」と來
に命じて座敷へ通させ、大膳を更
て武藏の船へ來て見る。さう若し武家
「武」お訪ねに預りましたは、貴宮本武
藏でござる。新之助は貴方誕生で、
手前は仙臺遠慮の助と申す者、
以後存見知り置きませう。初拜禮の挨拶
畢つて、新之助が宮本先生、手前今
日伺ひましたのは、産より先生の御
名流を承はり、殊に御發明遊ばした
二刀流と申す流儀、即座其から、お
の出る度には是非、勿も先生に近付
き、一手指教授に預りたいと存じて居
りましたが、勤めの身の思ふに任せ、
幾ば乍ら時を過しました、今度幸ひ
餘暇を得まして、お訪ね申しました次
第、何卒若し未熟の拙者をございま
すが、二刀流の一、手御指振下し聞かれ
ますれば、此上の頼もございません、
御聞取下さうやう。武イ、其れは空
男い事で、拙者の流儀御免ならは、御
好に任せ御歸へ申さう。新早速のお

[illegible]

龍山元明二丁目
金三與市商店

電話增設百〇五番

故今回岡崎町練兵場前に廣大なる敷地を求め目下工場築中仕落成の上は完全なる上場の設備と老練の技士以て専心鑄造諸機及上等排水器等製作可任候間不問種御引立の程奉希上候

鑛山用諸機械工具
排水灌漑各唧筒
直輸入製作販賣

京城南大門通五丁目

根商會
電話長百〇四番
電話百〇五番

花
本利是我商會多年
惠顧に足る新嘉坡理治

肺病 肋膜炎 氣管支

此は輕症三服重症五服にて効能ある良藥を郵分式で送附會おれ治癒法を預防法を供に詳説す

名古屋市中區本町三丁目鈴木盛角堂

わさが

フア一ザルを御用ひあれば御座り六
十錢一圓京城黃金町三番路二九四九
市川文殊堂藥房

夏物紺セル洋服
鐵道用拂下品

三井物産
名古屋市中區本町三丁目鈴木盛角堂

お化粧下兼用の

皮膚

主產物
輕便輪
小機漁船期木通

北海道產

大杉商店



屋問物履
源屋田筒井
店屋路大
町郎大久比筋堂濱市阪大
八八一四阪大振 卷九百十東電
仕可付送御表場相幕次軒一御
見起平計會進新物履阪大
幸至可納時、街道西一



新發明美身液ウラン 美身ゼリー
 は學理上皮膚の美を養ふに有効な
 ウラン 獨特の營養劑が配合して
 ありますから平生お顔にお塗りな
 れば皮膚が自ら清く美しくなり
 日焼やアレをも防ぎますので畏く
 も皇后宮職御用の恩命を拜し尚ほ
 各宮様からも絶えず御用命を蒙
 して居ります (御購入にも有効)

 A black and white illustration of a woman with a short, dark, bobbed hairstyle. She has a serene expression and is looking slightly to the right. She is wearing a dark-colored dress with white polka dots and a white collar. She is holding a large, white, rectangular object, possibly a book or a piece of paper, in front of her chest with both hands. The background is plain white.

の
美^びを養^や食^くふ

五千本を限り時價賣出しの本品は非常の好評にて愈々全部を賣盡
 されば各位の御厚情に酬ゆる爲製造元と交渉し引續き特價六十四錢を以
 て販賣可仕候間和變らず御用命ありなし
 大正三年十二月 十二臺
 大正五年 一月 十二臺
 大正五年 八月 三十臺

譽聲の車轉自號トスリク

品納
 大正三年十二月 十二臺
 大正五年 一月 十二臺

絶對保證附精良無比の
 クリント號

自轉車は

今回又復使用峻烈なる

遞信局より

電報配達用に

御買上の光榮を賜はり

其堅牢輕快なるを

證明せられたり

其諸官衙著名會社

にて一度本車は

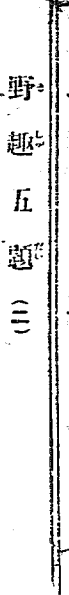
使用せられし諸差は

再び他車を顧みず

連續的愛乗の
 榮を擔ふ

品納
 大正五年 五月 十二臺
 大正五年 八月 三十臺

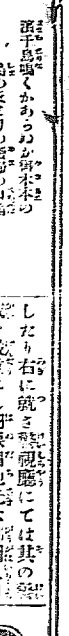
京一城本町 大澤商會京城支店 電話八四〇番

[illegible]

底値十三錢延寶十三錢五厘であつた

■ 默仙老師と堀内將軍

大森町に疑患患者發生直ちに死亡
 杯、高原、矢野、三代、楊慶後の五
 人、に疑患患者頻出し、警視廳は之が撲滅
 云ふので十分間の抹殺をした上、愈
 横斷鏡技の連備に著手し、先づ選手の



内科
 胃腸病
 夜交九時迄
 石



電話 一三九〇番
二七二番



渡邊默禪

と撞口説くのを聞くと、勇は

つて来て、**「怒ろ報告した。勇は出て見ると、いかにも悪戯半端の月が山奥の白い肩を這るやうに上つてゐた。」**

「あゝ占めた／＼、明日は上天氣だ。搜索には持つて来いだぞ。」

充滿づいた聲で言つて席に復した子爵は寢たなりで微笑した。

大に笑ふ。この夜、この時の山の静かまつた無かつた。直下を流れて



びる大屋川さへ一滴の雫をまきぬ
 まてに流りついで、碎波のこまつた
 有ゆる物體と同化しつゝ、いつか
 か疑い洗刷をうけてゐたのだ。
 何ともいへぬ淋し味に襲はれた二
 人は、無言に目と目とを見合つて、
 無言に爐邊に蹲まつた。
 其の刹那、何處でか「おい、お
 い」といふ音が聞けた。
 「ふつ」卯太郎は先づぶる／＼と壁
 を叩つた。出たッ、出たッ。

〔琵琶散心（第二）〕

鑑洗ひ終れば銀河明かに シヅナルの青き灯煙と天の川 映照し旅原出づれば天の川 馬を木にとて銀河仰ぎけり 天の川の此夜最期の港出口 徹の銀河階下灯す發電所	天川 同 同 同 同	欄干に宿の不平や天の川 此島の美音といふや香頭取 踊り得れば月に黙と波の娘 大漁を踊り疲れて濱の月 水雷に蹄の太鼓聞く夜かた 濱の炬燵側上る踊居る	天川 同 同 同 同	蟬卿の大庭を領す概ありね 蛸婦や并葦草の赤染む 蛸婦やボール轉けて草の中 雨水の溜りに轢に蛸婦居る 雨風の響きに蛸婦は居る	天川 同 同 同 同	虚中子 たかし 柊果 壺洞夫 同
---	--	--	--	---	--	------------------------------

新刊紹介

▲建築之日本(八巻) 如何に致意の口物
及び植樹に代る建築の如く、
例は其建築の流行傾向を科種の應用
計り、北東東亞東洋に亘久俟別帝門一共礼

京阪本町壹丁目

杉本耳鼻喉科送院

醫學士 杉本三砂

木太刀八月送院 鴉片毒語につづいて、

[illegible][illegible]

知の御方御座候へば何月何日の本紙
 か御座候や乞ふに請ふ何れもな
 ししかば從ふまねが、大正二年の
 方中にては、大正二年の
 村長の人、は、
 此記有之に、
 紙に「朝無
 事有之候
 事有之候
 紙に「朝無
 紙に「朝無

役員に請はれ加入しまして非常なる損失を招きましたた請に不馴れたる爲に役員などに見れば愚かにする事は無量なる落札金も餘々に渡さず口實を以て延擧し役員手當などは毎月取る事にはからぬ取りよく役員で加入者の損失は非常な若て請求するも役員の権限を振り廻し己が責任を遂行して済し大體を小使にして大臣ばかりで濟し不足の餘前荷龍山にて一人の青年が一孝大人を背負つて佐藤病院に來たところ此青年は後にて聞けば一里餘のこの火葬場から此被燒婦人を見るにもある大闇の中を通過來さうとしたので救世軍の赤帽子だけで者を云は

子に就かれた感心生（神聖な情し）
 公明な本體を借つて子は永樂可憐（可憐な）
 の港海を神祕に問ふ子の出入する
 御度金で獨探でも現れたかといふ
 體に特に注目したり又そこを殊
 奥にうろつくのは一體何ふした譯な
 らう、子は近隣に居るので自然外の
 諸島に行かずに重荷を負ふた様な氣
 持で待つてゐるがあれは止めて貰ひ

皮ひ(快生)▲僕は所用あつて夜夜
 本町之丁目の商店横小路に通り掛つ
 た處が奥座敷でばつちく云よと
 言がするハテナと思つて様子を伺と
 成程此の店が書画は商賣が賑なき
 そしか夜は騒々連と共に手遊びなど
 居る様である其の後氣を付けては
 元ると其れが殆ど毎晩であるとは實
 驚くべしだ(立閑生)

新發賣
お子様方の
「トーマ」
誰にも好く
小型の
「トーマ」

テクオンキ
元、今日一時鐘
一枚金銀始飾
毛、夕日一
器、音器
会拾五圓
小、金拾圓
御國の銀器賣店
京銀座本店へ
御注文願上候

品 質 純 良

「味淋」

發 賣 元

三巴酒造 電話 二〇六七番

三巴大田支店 電話 二二五番

三巴平壤支店 電話 四五一番

仁川用達祖遊漁部 電話 三三三五番

營業品

肥料部
蒸製骨粉、乾血、鷄骨粉
星即配合肥料、湖工用肥料
湖工用鹽類各種膠及膠原料

石鹼部
化鹼用石鹼、工業用、家庭
用石鹼、漂白石鹼、粉末石鹼
小鹼、桶下油、鹼油、其他
油鹼油、其他油、其他油

京阪關滿町一四番地

朝鮮肥料製造所
電話二六三五番

朝日石鹼製造所
電話二五六四番
電話九七三番
總發口座京坂四〇〇番

電話一七三六番

製氷界の親

各病院御用産

朝鮮製冰社

(株)朝鮮製冰社
東京 漢江通
電話五三二番

◎衛生的冷藏函及冷水機賣代
◎經濟的

古城賛化堂
京都本町二丁目角
電話一〇二番經替七三七番

贊化堂にはよい藥がある事を常々から御水知下さい

長電話五三二番

優等

○●

我が製氷社製氷は天然氷より長時間保存に耐ゆるは實地試験の結果證明する處なり

御津雞魚崎

品質卓絶中味豊富

清酒

商標 録登

純良清酒

金露

吟

釀造元 大塚釀造所

各地到所信用ある食料品
店に販賣せり金露印と御
指定御買上被下度候

京城南大門通三丁目
發賣元 大塚京城支店

電話 四〇一五
振替口座五七〇電

京都本町二丁目
藤牧太郎
佐藤商店

清酒



京都本町二丁目
藤牧太郎
佐藤商店

京都本町二丁目
藤牧太郎
佐藤商店

朝鮮郵船

出帆

京都本町二丁目
藤牧太郎
佐藤商店

八月廿二日
八月廿四日
八月廿六日
八月廿八日
八月三十日

八月廿二日
八月廿四日
八月廿六日
八月廿八日
八月三十日

八月廿二日
八月廿四日
八月廿六日
八月廿八日
八月三十日

八月廿二日
八月廿四日
八月廿六日
八月廿八日
八月三十日

八月廿二日
八月廿四日
八月廿六日
八月廿八日
八月三十日

八月廿二日
八月廿四日
八月廿六日
八月廿八日
八月三十日

[illegible]

得酒油

明造元
所造九三
香番

○慶應丸	八月廿五日	木浦行
○慶興丸	八月廿三日	木浦行
○公井丸	八月十九日	木浦行
○宗信丸	八月廿二日	仁川行
○江原丸	八月廿六日	仁川行
○吉光丸	八月廿一日	仁川行
○南陽丸	每日午割	仁川行

[illegible][illegible]

四國沿岸各港行船客に對し一軒引を以て
特許與仕候